

よしかず未来通信

令和7年1月発行

新たな年を迎え、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、旧年中は大変お世話になり厚くお礼申し上げます。本年も引き続き、白山市政の発展・地域の発展に微力ではありますが全力を尽くしてまいります。

さて、昨年は元日から県内ではかつてない未曾有の能登半島地震に襲われ甚大な被害が発生しました。

被災者の皆様にお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧・復興をご祈念申し上げます。

市内においても神社の被害、民家の瓦屋根が飛ぶなど大きな被害に見舞われました。このことを教訓に災害対応の強化・避難所の見直しなどに努めてまいります。

昨年来、加賀笠間駅西口に新たに駐車場の整備を進めており、今後、自由通路のバリアフリー化を進める予定としています。

白山ジオパークが「ユネスコ世界ジオパーク」に認定され、北陸新幹線敦賀開業を踏まえ、宮保町には白山市立高速鉄道ビジターセンター「トレインパーク白山」が開設されました。今後、西南部地区のシンボルとして、「観光と産業の町白山」を県内外ひいてはインバウンドに繋げていかなければなりません。

これからの人口減少、少子高齢社会に対応し、安全・安心のまちづくりを目指すとともに、地方創生時代に対応すべく開かれた議会づくりに引き続き全力で取り組んでまいります。

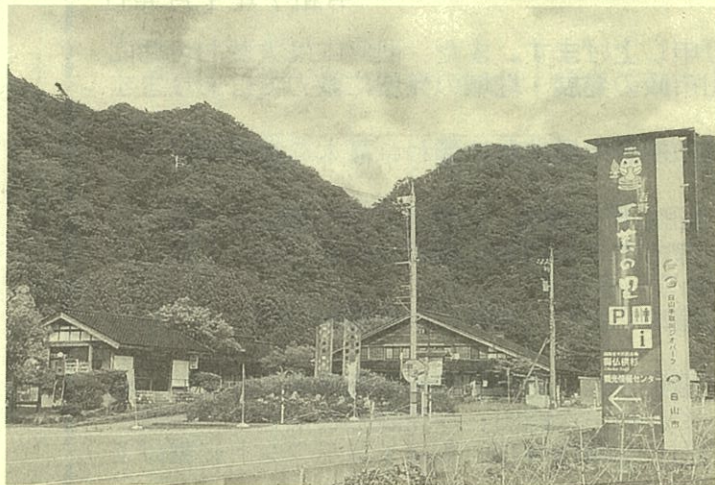
今後とも、より一層のご指導を賜りますようお願いし、この紙面を借りて、市政の主な報告をさせていただきます。

令和6年度の松陽地区の主な事業

(JR加賀笠間駅周辺整備)	
加賀笠間駅構内自由通路(エレベータ付)実施設計	R6年度
加賀笠間駅構内自由通路(エレベータ付)実施設計工事	R7年度～
加賀笠間駅西口駐車場整備工事	R7年春完了
(トレインパーク白山)	
ドクターイエロー展示(玄関先多目的スペース内)設置	R7年5月
(世界に1両のみ存在のT3編成)	設置予定
(松陽小学校)	
エレベーター設置工事(バリアフリー化)	R6年春完了
(笠間中学校)	
テニスコート改修工事	R6年春完了
(土木関連)	
笠間地区	
加賀海浜産業道路改良事業(4車線化改良工事・小川町～松本町間)	R6春完了
(2車線化設計・一部測量・松本町～米光町)	
県道松本木津線道路改良事業(笠間町柏の踏切近辺・道路拡幅)	R7春完了
市道米永松本線道路改良工事(海側工区)	R6春完了
市道D120号線舗装工事(石立町)	R7春完了
区道改良工事(北笠間区市営住宅近辺)	R6夏完了
橋梁補修工事(米光町)	R7春完了
宮保地区	
加賀海浜産業道路改良事業(4車線化改良工事・小川町～上小川町4車線化)	R6春完了
市道小川法仏線道路改良工事(小川町～宮保町高松)	R6～
市道米永松本線道路改良工事(ビジターセンター前)	R6春完了
柏野地区	
市道C92号線道路改良工事(中柏野町)	R5～
(水道関連)	
加賀野地区 加賀野配水場 配水池築造工事・場内配管工事・電気設備工事	R6～R7
機械設備工事・遠方監視設備工事	
舗装復旧工事(R5施工箇所分)	R7夏完了
(コミュニティセンター)	
柏野地区 防災コミュニティセンター	R6年春完了

ゆたかなかがやく未来

裏面へ続きます



全体のレイアウトを含めて再整備される吉野工芸の里
—白山市吉野

吉野工芸の里は、今年度当初予算に中心施設である「鶴荘」の改修に向けた調査設計費が計上されている。石地宜一氏（一創会）が方向性をただしたのに対し、田村市長は「工芸家の創作活動と異業種交流による文化、観光振興を図り、多くの人でにぎわう白山麓地域の拠点にしたい」と述べ、白山麓のジオパーク、観光情報の発信拠点として再整備を進める意向を示した。

田村市長はレストランの再活用に加え、吉野谷村時代の1990年に4500万円を投じて造られ、「豪

白山市議会一般質問

ジオ観光と創作拠点に

再整備の「吉野工芸の里」

白山市議会6月会議は18日、本会議を再開し、5氏が一般質問した。田村敏和市長は再整備する吉野工芸の里（同市吉野）に関して、旧レストランよしのを白山手取川世界ジオパークを体験できる施設としてリニューアルする意向を明らかにした。旧レストラン近くにはジオ構成要素になっている国天然記念物「御仏杉」があり、工芸の里全体のレイアウトを見直し、御仏杉を含む全景が見えやすくすることを検討する。

国天然記念物 御仏杉 見えやすく

華すぎるトイレ」として話題を集めた公衆トイレの改修、大型バス乗り入れも考慮した駐車場整備を検討するとした。工芸の里に工房を構えて活躍した陶芸家・松本佐一氏（故人）の作品展示スペースも設けたい考えだ。

松任高支援 充実させよ

石地宜一氏（一創会） 定員割れが続く松任高の存続に危機感を感ずる。市の支援を求める。



田村市長 市の大切なパートナーであり、活性化に向け新カリキュラム作りなどで支えたい。

石地氏 都内の県アンテナショップで市のアピールを強めよ。尾崎副市長 市のPRイベントを年度内に実施したい。

シーサイド松任 年度内に方針決定

白山市は、昨年11月から営業を休止している同市相川町の市管理ホテル「シーサイド松任」について、年度内に運営の方針を決めるとした。部活動の合宿や市民の団体利用がなされてきたが、老朽化による改修が必要で、指定管理者の撤退後は休止している。

シーサイド松任を巡っては、地元の御手洗地区振興協議会が市に早期の方針決定を要望している。石地氏が質問した。

地域の皆様の声に耳をかたむけ、
初心を忘れず市政発展に全力を
尽くします！



発行元：石地よしかず
白山市石立町181
連絡先 076-275-2099

※ この通信の発行には、政務活動費を使用しています。